平成30年度事務事業進行管理表(事務事業計画・予算管理)

1 事業概要

課等No.	50	事業No.	305		
会計	一般会計				
事業区分	政策	実施区分	継続		
開始	H13	終了			

事務事業名	恒川遺跡群保存活用事業			
担当課等名	生涯学習・スポーツ課			

根拠	主要区分	主	記号	計画等名称
	戦略計画	○	4	自然と歴史を守り活かし伝え、新たな文化をつくりだす
	分野別計画		史跡恒川官衙遺跡保存活用計画	
			史跡恒川官衙遺跡整備基本計画	
	法令・例規等		文化財保護法	
			長野県文化財保護条例	
			飯田市文化財保護条例・同施行規則	

事業目的		
	対象	国史跡指定地を含む恒川遺跡群
	意図	恒川遺跡群の実態解明に向け、調査・研究を進めるとともに、史跡指定地の公有地化の促進及び整備基本計画に基づく整備を実施し、適切に保存活用する

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価)	平成28・29年度の2ヵ年で史跡整備の基本となる整備基本計画を策定します。また、史跡整備に必要な情報を得るための保存目的調査や指定地の公有地化を計画的に進める必要があります。

30年度取組

取組内容

- 史跡指定地の公有地化を進めます。
- 調査計画に基づく保存目的調査を実施し、整備のための基礎データの集積を図ります。
- 個人住宅及び民間開発に伴う確認調査を実施します。
- 公有地化された指定地の整地作業を行います。
- 「恒川清水」の確認調査報告書を作成します。
- 「恒川清水」の基本設計を始めます。
- 基本設計及び現地調査に関する指導委員会を3回開催します。

経費の内容	事業費(千円)
基本設計等策定経費	7,152
保存目的調査・緊急調査費	13,700
緊急発掘調査費	3,949
用地取得費	383,838
その他の経費	0

活動指標

指標名　(数値で表せる活動量)	単位	平成29年度 計画	平成30年度 計画	平成31年度 計画	平成32年度 計画
指導委員会の開催数	回	4	3		
保存目的調査実施個所	箇所	5	6		
公有地化面積	㎡	6471.64	7,768		

30年度予算

財源の状況(千円)	当初予算額
事業費　計	408,639
国庫支出金	312,326
県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	96,313

特定財源内訳及び補足事項

（国）国宝重要文化財等保存整備費補助金（１／２）10,372千円
（国）国宝重要文化財等保存整備費補助金（４／５）301,954千円

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大事業	中事業	当初予算額 / 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	5	3	14	1	398,187 / 0	恒川遺跡群保存活用事業費(補助)
2	1	10	5	3	14	2	10,452 / 0	恒川遺跡群保存活用事業費(単独)
3								
4								
5								
6								
7								